

2015年9月25日
日本図書館協会
目録委員会

『日本目録規則』改訂スケジュールの見直しについて

日本図書館協会目録委員会は、2010年に『日本目録規則』の抜本改訂に本格的に着手し、その後2013年からは国立国会図書館収集書誌部との連携により、改訂作業を進めています。

連携にあたっては、『『日本目録規則』改訂におけるNDLとの連携について』（2013年9月30日付）において「想定されるスケジュール」を公表しました。以降、このスケジュールに沿った作業を進めてきましたが、当初の想定と比べてやや進捗が遅れている部分があります。

今般、国立国会図書館収集書誌部との合意のもとで、以下の通り想定スケジュールを見直すこととしました。新規則公開が「2017（平成29）年度」というゴールは変更しません。新規則案（全体案）の公開を28年度とするなどの見直しを行いました。

新スケジュールに沿って完成への努力を続けますので、ご理解をお願いします。

●これまでの想定スケジュール（平成27年度以降）

- ・平成27年度 新規則案を公開し、国内で共通に適用できるよう関係機関と調整（目録委員会・NDL）
- ・平成27年度 新規則案に対する検討集会を開催（JLA及びNDL）
- ・平成28年度 新規則案を適用した試行データ作成及び評価（関係機関・NDL）
- ・平成28年度 試行データの評価を踏まえた新規則案の適宜修正（目録委員会・NDL）
- ・平成29年度 新規則の公開（JLA及びNDL）
- ・平成29年度 実務研修（JLA及びNDL）

●見直し後の想定スケジュール

- ・2015（平成27）年度
条文案の部分的公開（目録委員会・NDL）
- ・2016（平成28）年度
新規則案（全体案）の公開（目録委員会・NDL）
国内で共通に適用できるよう関係機関と調整（目録委員会・NDL）
新規則案に対する検討集会を開催（JLA及びNDL）
新規則案を適用した試行データ作成及び評価（関係機関・NDL）
- ・2017（平成29）年度
新規則案の適宜修正（目録委員会・NDL）
新規則の公開（JLA及びNDL）
書誌データ作成機関向けの実務研修の実施（JLA及びNDL）